

女性活躍を支える環境整備事業【旭川市】

個別事業費	1,332 千円
交付金額	560 千円

地域の実情と課題

女性の就業率は全国に比べて非常に低く、就業形態も非正規雇用が男性の2倍以上になっている。また、ロールモデル不足、キャリア形成の困難さから、地域での女性活躍の将来像を描きづらい環境となっている。本市では若年層の転出が多くなっているが、男性は進学での転出が多いことに比べ、女性は就労のタイミングでの転出が高くなっており、女性が職業生活で活躍できる社会全体の環境整備が求められている。

事業の特徴

- ・女性活躍研修事業
市民団体のノウハウを活用し、働き方の多様性に関するセミナーとみんなで考える介護に関する連続講座を開催。
- ・企業における女性活躍推進環境整備事業
多様な働き方を推進する取組を行っている事業者を認定・表彰し、女性にとって魅力的な職場環境整備を促進。当該事業者が参加する合同企業説明会を開催し人材確保における企業PRを強化できる仕組みづくりを実施。
- ・働く女性のネットワーク形成事業
企業等で働く女性を対象に、キャリア形成へ繋がる意識醸成や企業の枠を超えたネットワークづくりを支援することを目的としたセミナーを開催。

事業の効果

延べ受講者数は159人で目標には到達しなかったものの、参加者の満足度も高く、質の高い事業を提供することができた。各事業を通じ、固定的性別役割分担意識の解消、就労継続やキャリア形成に向けてのモチベーション向上を図られたとともに、市内企業の職場環境整備を進めることができた。

目的・目標

社会における役割分担意識解消や男女共同参画意識の醸成に向けた啓発、誰もが働きやすい職場環境づくりに向けた企業への働きかけ、働く女性のネットワーク形成とロールモデル提供等を行い、本市の若年層や女性の流出を抑制し、性別などに関わらず誰もが希望をもって活躍できる魅力ある地域社会実現を目指す。

【事業目標】 関連研修に参加した延べ人数 290人
(実績値 159人)

連携団体

【委託事業者】
・ノースコネクション

【その他の連携】
・(株)ラック ・市内金融機関等

今後の課題

- ・子育て中の女性にも意識啓発が必要と考えられることから、出産後の再就職についてなど、子育て層をターゲットとした就労に向けての啓発を進める必要がある。
- ・企業における環境整備では、他事業との連携を図るなど企業の参加意欲を誘発する効果的な仕組みづくりが必要。
- ・働く女性のネットワーク形成では、情報や人脈の不足を補うため、複数回の開催を視野に検討する必要がある。併せて、独自のコミュニティ形成や既存のコミュニティへの参加につなげていく手法の検討も必要。

事業の概要

女性活躍研修事業



**自分らしい起業につながる第一歩。
ロールモデルに学ぶ道のりと、絶対必要なSNS**
(女性活躍イベント内で開催)

- ・令和6年7月6日 10:00～12:00
- ・参加者 25人
- ・民間団体が主催する女性活躍イベント内で
起業に関するセミナーを開催



知って安心♪家族の介護
(連続講座)

- ・令和6年9月6日、27日、10月18日、11月8日
19:00～20:00
- ・参加者 37人
- ・ジェンダーによらない家庭参画をテーマに、
介護に関する連続講座を開催

企業における女性活躍推進環境整備事業



多様な働き方推進事業者認定・表彰

- ・認定企業 6社
- ・表彰企業 3社



企業向けセミナー

- ・令和6年5月30日開催
- ・参加者 16人

合同企業説明会

- ・令和6年8月18日開催
- ・参加企業 6社

働く女性のネットワーク形成事業



働く女性のしゃべり場ナイト「SNACK BAR TAKAKO」

- ・令和6年11月22日 19:00～20:30
- ・参加者 16人

働く上でのモヤモヤをテーマに、「講師とのフリットーク」「ゲストとの
トークセッション」「ゲストと参加者の対話タイム」の3部構成で開催

